

請 願 文 書 表

(総合企画局)

|           |  |           |                  |
|-----------|--|-----------|------------------|
| 受 理 番 号   | 3 4 9  | 受 理 年 月 日 | 令 和 6 年 9 月 17 日 |
| 件 名       | 北陸新幹線延伸計画の断念表明   |           |                  |
| 要 旨       | <p>伏見の水と北陸新幹線京都延伸計画を考える伏見ミーティングは、この計画による伏見区への影響、特に伏見区的环境と産業の土台となっている地下水の枯渇を心配して活動を続けてきた。東大手町での署名・宣伝活動でも、この計画を心配する区民の関心がどんどん広がっていると感じている。</p> <p>もし伏見区の地下40メートルの深さに直径13メートル以上の巨大なトンネルが造られたら、伏見区に大きな影響を与えるだろう。伏見区の地下水枯渇は絶対に引き起こしてはならない。</p> <p>伏見区民にとって、巨額な建設費を使って伏見区の地下水に甚大な影響を与える巨大なトンネル建設は、百害あって一利なしである。</p> <p>2月の京都市長選挙で、主な候補の誰一人も推進の立場を表明しなかったことを、どうお考えになるのか。この計画が余りにもひどく、皆さんの心配が強いことを示したのではないか。大量の残土やヒ素など有害な重金属が含まれる問題、地下水の枯渇、陥没問題や地震に対する安全性、ばく大な建設費など、そもそもこの計画がはらむ大問題に、鉄道・運輸機構は何ら解決策も示していない。一時期、早期着工が言われていたが、それも全く展望がないものになっている。これまで推進を言ってきた政党でも別ルートの声が出ており、京都の地下を巨大トンネルで貫く無理筋の計画は、風前のともしびになっているのではないか。</p> <p>私たちは、このひどすぎる計画に固執しないことが重要だと考える。</p> <p>ついては、京都市にとって、巨額の負担と環境・産業への甚大な影響を与える同計画に対して、市会が断念を決議し、この騒ぎを一刻も早く終わらせることを願う。</p> <p>なお、本請願について、署名701筆を添える。</p> |           |                  |
| 請 願 者     |  |           |                  |
| 紹 介 議 員   | やまね智史、西野さち子、赤阪 仁、加藤 あい   |           |                  |
| 付 託 委 員 会 | 総 務 消 防 委 員 会  |           |                  |